

**知**  
**市ってニュース!**

このコーナーでは、常陸大宮市のさまざまな出来事や話題を紹介します。皆さんからの身近な情報をお待ちしています。どうぞお気軽に情報をお寄せください。

★情報政策課広報統計係  
☎ 52-1111 (内線383)  
FAX 53-6010  
e-mail jousei@city.hitachiomiya.lg.jp

**総務大臣から感謝状**

元美和村選挙管理委員会委員長

平塚 次郎衛門さん(氷之沢)



国民参政115周年・普通選挙80周年・婦人参政60周年を記念して総務大臣から感謝状が贈られました。

これは、永年にわたり選挙の適正な管理執行と選挙啓発運動に尽力された功績が認められ、授与されたものです。

おめでとうございます。

**美しい地域づくりに貢献!**

11月29日、茨城県民文化センターにて、第33回花と緑の環境美化コンクール中央表彰が行われました。

これは、大好き いばらき 県民会議で進めている「花いっぱい運動」において、美しいまちづくりに成果をあげている団体等を表彰するものです。市内では次の団体が、美しい地域づくりの成果を認められ受賞されました。



大宮中学校花壇の様子

**茨城県知事賞** (受賞団体は平成18〜22年度まで「花と緑の県民運動」モデル団体に指定)

睦美会 (緒川地域)

**茨城県議会議長賞**

【フラワーロードの部】

松之草高齢者クラブ松寿会

(緒川地域)

**茨城県教育委員会教育長賞**

【団体職場の部】 寿会 (美和地域)

**茨城県花き園芸協会会長賞**

【学校の部】大宮中学校 (大宮地域)

大好きいばらき県民会議理事長賞

【地域の部】 睦会 (美和地域)  
大好きいばらき県民会議会長賞

【団体・職場の部】 寿会 (美和地域)  
平成17年度感謝状贈呈団体 (平成13年度からモデル指定団体として運動に取り組み、今年度でモデル指定を終了する団体)

【地域の部】 小舟上高齢者クラブ明老会

(緒川地域)

**私たちのまちをきれいに**

市内の美しい環境を守るため、大宮地域と美和地域においてクリーン作戦が実施されました。



回収されたゴミの山(大宮地域)

■11月27日 (大宮地域)

当日は5,500人以上の住民が参加し、地域内の沿道でのゴミ拾いを実施。可燃ゴミ2,480kg、不燃ゴミ2,270kgのゴミを回収しました。

■12月4日 (美和地域)

環境にやさしい地域づくりをめざすとともに、自治会内の交流を図ることを目的として実施されました。地域住民や美和中学校の生徒によ

り普段から利用している主要道路沿いを自治会ごとに分かれ作業した結果、可燃ゴミ500kg、不燃ゴミ430kgが回収されました。

みなさんの活動により、道路が一層きれいになりました。寒い中の清掃作業、大変お疲れさまでした。



美和地域クリーン作戦の様子

**爽やかな海風に誘われて**

美和歩く会

11月6日、北茨城市五浦海岸周辺を会場に、美和地域体育協会主催による「美和歩く会」が開催されました。

75人の参加者たちは、潮風を浴びながら、健康づくりウォーキングを楽しみました。



## 森のすばらしさ

### 自然の偉大さ学ぶ

#### 緑の少年団活動で森林教室

自然に親しむことで、緑を愛し、守り育てる心を培おうと、太子林業指導所の指導のもと、村田小学校と美和中学校で森林教室が開かれました。

村田小学校では、11月28日、学区内にある大宮自然公園「やすらぎの森」において5年生が間伐、6年生が丸太でベンチづくりに挑戦。

各学年は5グループに分かれ、のこぎりで木を切り倒したり、ベンチ用の丸太を必要な長さに切り出したりしました。

中には、思うように切れずに疲れた様子を見せる生徒もいましたが、グループ内で交代したり、声を掛け合いながら力を合わせて作業していました。



村田小学校の様子

6年生が作成したベンチ5台は、訪れた方がのんびり休めるように、森林内に設置されました。

美和中学校では12月14日に行われ、森林の働きやその大切さについて説明を受けたあと、実際に校舎裏の学校林で間伐を体験しました。

最初は上手くのこぎりが使えず戸惑う姿も見られましたが、みんなで協力して大きな木を倒した瞬間には、その迫力に歓声を上げていました。

今回間伐した木は、生徒たちによるプランターカバの製作に利用されるということです。



美和中学校の様子

## 上町に公民館が完成

このほど、上町に地区集会場として公民館が新築完成しました。(上町第5区コミュニティセンター建設委員長 鯉淵一三さん)



床面積98・81㎡(約29・8坪)の建物には、和室24畳(41・39㎡)、談話室(23・18㎡)、トイレ(7・99㎡)、倉庫(6・62㎡)等を備えています。

総事業費は、1,812万円です。このうちの1,080万円が(財)自治総合センターからの助成によるものです。

この助成事業の目的は、「(財)自治総合センターが「宝くじ受託事業収入」を住民の行う自主的なコミュニティ活動に必要な施設・設備の整備に助成することによって、地域社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を行うものです。

施設は、今後さまざまな活動に利用され、地域のコミュニティ活動がさらに活性化することが期待されます。

## 車に乗ったらシートベルトを忘れずに!

ボランティアグループ・ヤッホーふれあいの会(山方地域)では、毎月シートベルト着用調査を実施しています。 ©7~12月調査分 場所:山方宿駅前



調査日	運転席			助手席			合計		
	台数	着用数	着用率%	台数	着用数	着用率%	台数	着用数	着用率%
7月1日	179	163	91.1	35	26	74.3	214	189	88.3
8月1日	207	187	90.3	25	16	64.0	232	203	87.5
9月1日	198	183	92.4	30	27	90.0	228	210	92.1
10月3日	246	233	94.7	22	17	77.3	268	250	93.3
11月1日	220	203	92.3	28	20	71.4	248	223	89.9
12月1日	148	140	94.6	27	21	77.8	175	161	92.0